

英語学力向上率

100%

6月以上在籍し、慶應進学会英語特訓プログラムPOWER ENGLISHを実行した生徒

POWER ENGLISH

実績に裏打ちされた自信。慶應進学会の英語

- 英語単科特訓でスタートした慶應進学会の大学受験プログラム
- 1973年より続く伝統と実績を誇る慶應進学会の英語学習システム。より効率的に学力を伸ばし、合格力をつける方法の研究をたゆまず続けています。
- 英単語の覚え方のマンツーマン指導と演習から始まる、慶應進学会独自の英語特訓プログラム POWER ENGLISH が用意されています。商業・工業高校の生徒達も、現役で4年制上位大学に合格させてきた最強のオリジナル学習法です。
- 過去、慶應進学会で6ヶ月以上学び、プログラムを実行した生徒で、英語の学力が大幅に伸びなかった生徒は皆無です。

POWER ENGLISH プログラムは、基本英語授業と学習クラブ内での学習活動の時間帯を通して実施されます。

YHくん 私立駒込高校 青山学院大学経済学部経済学科現役合格

私は中学時代から英語が大嫌いでした。中学三年間は常に英語の成績は『1』。毎日が補習の嵐でした。高校では大学受験すら無理だと言われる始末。

そんな中、私が慶應進学会に出会ったのは高一の夏です。勉強のやり方すら分からず、当時の英語の偏差値は『35』。慶應進学会では独自のプログラムの元、英単語からスタートしました。

このように誰よりも英語が出来なかった私ですが、慶應進学会のプログラムを進めていく内に、自分でも驚くほど英語が出来るようになりました。高二になる頃には、某大手予備校の模試で校内1位、校内偏差値も85になることができ、その頃から英語が一番の得意教科だと思えるようになりました。本当に何も分からない私でしたが、このようになることが出来たのには3つの理由があります。

一つは『独自プログラム』の存在です。慶應進学会には独自のプログラムがあります。全てが0から始まり終わりはありません。英語で表わすなら中学英単語がスタートになります。その後熟語、文法、長文と進むのですが、それぞれの項目に様々なレベルが設けられており、終わりはありません。勉強のやり方が分からない私のような人にとっては非常に良い道標になってくれました。またレベルの範囲が広いので、自分のレベルに合わせて選択することができ、無駄のない学習が出来ました。

次に『助手の方々の存在です。慶應進学会で働いている助手の方々は全員、慶應進学会の卒業生です。そのため、先生としてだけでなく、先輩として様々な相談に乗って頂けました。勉強のことは勿論、学校でのことなど様々です。成績の伸び悩みの原因は精神的な部分もあるのでとても助かりました。

最後に『自学自習』の存在です。慶應進学会では授業ではなく、自学自習がメインになります。これは授業よりも、自学自習のほうが学習効率が良いためです。またここでの自学自習はほとんど個別指導に近い形になります。先にも挙げた助手の方々が納得いくまで質問に答えてくれます。そのため自分のわからない所だけ潰す事ができ、受験中の貴重な時間を節約することが出来ました。

この3点を通して私は12月の最後の全国模試で英語の偏差値77.4を出すことが出来ました。また受験では、兼ねてからの憧れだった青山学院大学に合格することができ、慶應進学会にはとても感謝しています。また驚いたことに、大学では英語の特別クラスに入ることが出来ました。

本当に英語が出来なかった私にとって慶應進学会との出会いは、人生を変えるものになりました。なぜなら、今では将来海外で働く事を夢見ているからです。

YHくん 都立城東高校 法政大学人間環境学部人間環境学科現役合格

私は高校3年の5月半ばまでテニス部に所属し、他にも体育祭の応援団に務めるなど、受験生と言われるような立場にありませんでした。一方、周りの友達は予備校や塾に通い始め、受験への意識が高まっていました。そんな環境に私は焦りを感じ、自力で勉強し始めました。

2学期が始まるようになっていましたが、勉強の成果は全く上がらず、自分の勉強の仕方に疑問を抱き始めました。その頃、ある友達から慶應進学会を勧められ、入塾することにしました。9月のことでした。自分には進学は難しいと思っていました。そんな思いは面接を通じて覆されました。「今からでも間に合う」、そんな気持ちにさせてもらったことを今でも覚えています。

慶應進学会のプログラムは英単語を覚えることから始まります。覚え方も慶應進学会独特のもので、初めはそのやり方に困惑しましたが、助手の方々に丁寧に教えていただきながら、2週間で1400もの単語を覚えました。それに自信を覚え、「自分でもできる」、そんな思いが湧き上がりました。わずか一月弱で4500の単語・熟語を覚えることが出来ました。

入塾して1ヶ月、学校では中間試験がありました。結果は学年全体の順位が131位→17位、「やればできる」と実感した時でした。

慶應進学会では、受験生1人1人に個別照明日学習ブースが用意され、集中できる環境でした。週に2回あるグループ授業や年に数回のクラス分けテストでは、他の生徒達の刺激を受け、モチベーションを維持し続けることが出来ました。定期的に行われる助手によるフォローによって、進路の相談もすることができました。

入塾して6ヶ月、努力が実を結び、なんと第一志望の法政大学に合格しました。本当に嬉しかったです。

私が勉強した期間は6ヶ月にしか満たないけれども、非常に内容のある6ヶ月でした。大学進学会も、慶應進学会で学んだ学習法を実践していきたいと思

YHくんは、法政大学進学会、テニスサークルで活躍しながら学部トップの学業成績を続け、奨学金返済免除の成績優秀者となっています。

大学入学後の TOEIC テストで学部 4000 人中 1 位。早稲田入学後スコア 830 で英語授業受講免除で成績 A、学費三分の一免除など、ただ合格するだけでなく、大学進学会の英語学力は他を寄せ付けないものがあります。大学入学後、総費留学生として米国・英国に留学した生徒。英国政府の奨学金を得て英国立大で博士号を取り、英国立大で経営学を教えている卒業生もいます。1973 年以来改良に改良を重ねた英語学習プログラムには絶対の自信があります。

POWER ENGLISH は、2本立て!

学力別基本英文法授業は、年間を通じて何回転も繰り返し行っており、どの段階で入学した生徒にも対応できるようになっています。

これは、100%身につける必要がある超基礎レベルのものです。学力別にスピードを変えて行っています。

各自のペースで進められる慶應進学会プログラム学習

基本ボキャブラリー
超基礎 1000 語レベル
高校教科書 5500 語レベル
大学受験 7000 語レベル

単語の効率的学習法指導

大学受験レベル熟語構文

質問は常時個別に受付・指導

英文法基本書

初級・中級・上級レベル別
文法問題演習。詳しい解答
解説付プリント全 2000 問。

質問は常時個別に受付・指導

整序問題・会話文・発音
レベル、傾向別集中演習。

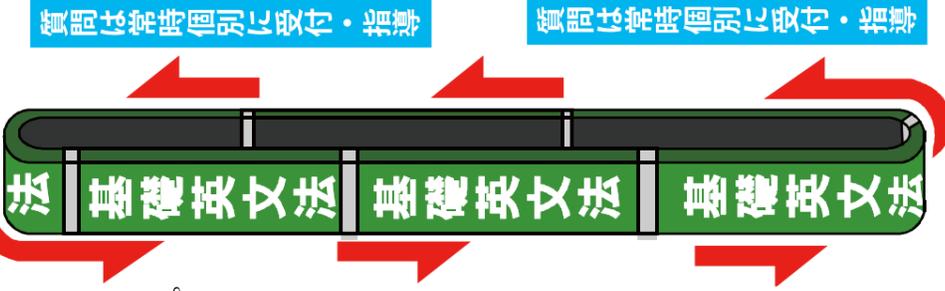
効率的学習法指導

慶應進学会式
長文読解演習。

入試問題実戦演習

志望大学別実戦演習

効率的学習法指導



超基礎からのレベル別で年間何回転もするので、どの時点からも無理なくついていけます。

ベースとなる必要最低限の基礎学力。

応用力
実戦力

合格力

必修季節講習

基本授業

DTくん 都立白鷲高校 山梨県立大学国際政策学部総合政策学科 法政大学人間環境学部人間環境学科 日本大学国際関係学部 現役合格

中学の時までは英語の成績に何の不满を感じたこともなく、むしろ得意教科だと思っていました。しかし高校に入学後の英語の成績は不振続きで、テストの点数は並かそれ以下で、模試の偏差値は50を切るものが当たり前でした。「これでは現役合格は無理だ。」そう思った高校2年生の秋、僕は趣味や遊びの時間を大幅に削り、勉強の時間に充てました。当然、成績が簡単に急上昇するわけがなく、予備校に通っていた友人との差がどんどん広がる一方で、「人の数倍努力しているのに成績が全然伸びない。」と英語の先生が嘆いたこともありました。

しかし、慶應進学会のプログラムで僕は変わりました。自宅に近いという理由で見学に来た僕ですが、綿密で濃厚な学習プログラム、膨大な量の参考書や問題集、塾長をはじめ先生方の熱意に心動かされ、入塾を決心しました。勉強方法を確立していなかった僕は塾のプログラムで迷いなく勉強することができ、「自主学習」がメインという塾のスタイルが僕に合ったこととあいまって、自分でも力がついてくることが美感でぎまきました。学校の英語は勿論、入試予想問題でも常に高得点を出せるほどの英語力になり、学校の先生を驚かせるほどでした。勿論、慶應進学会では全教科の勉強を教えるもらえるので、僕は英語に費やしていた時間を他の教科に使うことで他の教科の成績も飛躍的に伸ばせました。

3年の秋からは勉強時間を確保できないときもあり苦労しましたが、地道にプログラムを進めていたおかげで僕が実感していた以上に学力がついていて、現役で大学に合格することができました。努力した人間が必ず成功するとは限りませんが、成功する人間は少なからず努力をしていると思います。慶應進学会は努力のやり方を教え、自分の可能性を広げてくれる塾です。僕のように努力してもなかなか学力が伸びないという人には特に向いていると思います。